

みなべ町津波に強いまちづくりの推進
(防災・安全)

みなべ町

令和6年5月

社会資本総合整備計画(防災・安全交付金)

令和5年1月

計画の名称		みなべ町津波に強いまちづくりの推進(防災・安全)										重点配分対象の該当		○											
計画の期間		令和3年度～令和7年度（5年間）				交付対象		みなべ町																	
計画の目標																									
みなべ町は、和歌山県のほぼ中央に位置し、南部川の東側の平野部(町面積の約1%)に人口の41%(5,201人)が集中している。 昨今、南海トラフ巨大地震による被害の大きさが危惧されている中、本町でも、平成25年3月和歌山県公表の南海トラフ巨大地震による津波想定では、最大津波高14m、平均津波高12m、津波浸水面積450haと町全域の3.7%が浸水し、人口集中の平野部では主に浸水深3m以上5m未満の状況であり、津波到達時間についても津波高1mで11分、津波高5mで15分と津波避難対策が急務となっている。また平成26年3月に、みなべ町全域が南海トラフ地震防災対策推進地域並びに南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域に指定されている。 こうしたことから、本計画では地震津波対策として迅速な避難経路の整備を講じ、町民の生命と安全安心を確保するものである。																									
計画の成果目標(定量的指標)																									
埴田地区と片町地区の津波浸水エリア内に居住する概ね1,000名の安全で迅速な避難を確保する。																									
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値			備考													
									当初現況値		中間目標値					最終目標値									
									(R3当初)		(R5末)					(R7末)									
									0%		50%					100%									
		埴田地区、片町地区における迅速な避難可能な人数の割合																							
全体事業費		合計 (A+B+C+D)		655.0百万円		A		655.0百万円		B		－		C		百万円		D		百万円		効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)		0.0%	
交付対象事業																									
A 基幹事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考							
									R3	R4	R5	R6	R7	R8											
1-A-1	都市防災	一般	みなべ町	直接	みなべ町	地区公共施設等整備(埴田地区)	避難路整備(L=500m)	みなべ町							655.0										
合計															655.0										
B 関連社会資本整備事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考							
									R3	R4	R5	R6	R7	R8											
合計																									
C 効果促進事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	備考									
									R3	R4	R5	R6	R7	R8											
合計																									
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考										
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	備考									
									R3	R4	R5	R6	R7	R8											
合計																									
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考										
備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	－	避難行動要支援者名簿の提供	○									

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

令和5年1月

計画の名称	みなべ町津波に強いまちづくりの推進(防災・安全)			重点配分対象の該当	○
計画の期間	令和3年度～令和7年度（5年間）	交付対象	みなべ町		
計画の目標					
みなべ町は、和歌山県のほぼ中央に位置し、南部川の東側の平野部(町面積の約1%)に人口の41%(5,201人)が集中している。 昨今、南海トラフ巨大地震による被害の大きさが危惧されている中、本町でも、平成25年3月和歌山県公表の南海トラフ巨大地震による津波想定では、最大津波高14m、平均津波高12m、津波浸水面積450haと町全域の3.7%が浸水し、人口集中の平野部では主に浸水深3m以上5m未満の状況であり、津波到達時間についても津波高1mで11分、津波高5mで15分と津波避難対策が急務となっている。また平成26年3月に、みなべ町全域が南海トラフ地震防災対策推進地域並びに南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域に指定されている。 こうしたことから、本計画では地震津波対策として迅速な避難経路の整備を講じ、町民の生命と安全安心を確保するものである。					

交付金の執行状況

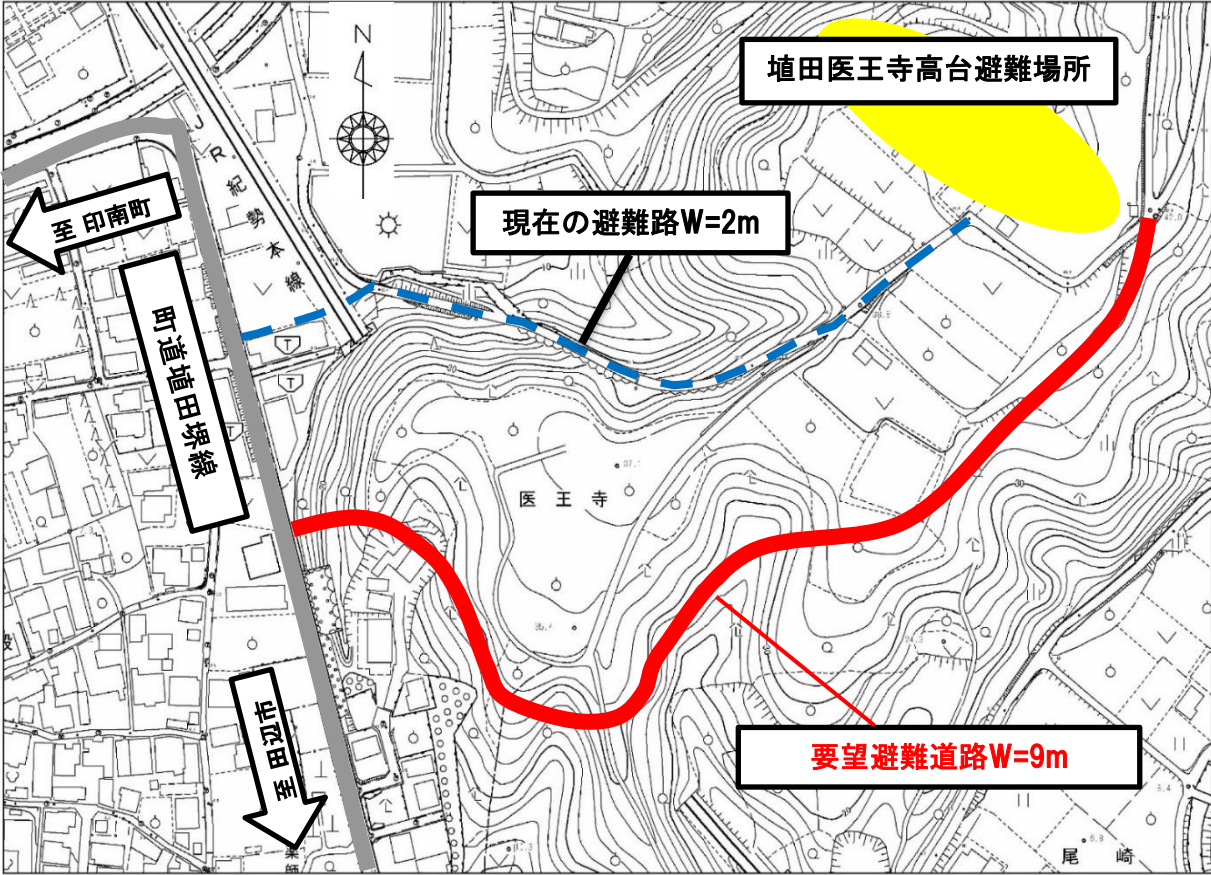
(単位:百万円)

	R3	R4	R5	R6	R7
配分額 (a)	31	20	22.6	36.5	
計画別流用 増△減額 (b)	22	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	53	20	22.6	36.5	
前年度からの繰越額 (d)	0	46	20	8.2	
支払済額 (e)	7	46	34.4	0	
翌年度繰越額 (f)	46	20	8.2		
うち未契約繰越額 (g)	46	5	1		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	86.8%	7.6%	2.3%		
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	用地の関係(ア) 補償処理の困難(ア)				

地区公共施設等整備

計画の名称	みなべ町津波に強いまちづくりの推進(防災・安全)		
計画の期間	R3年度～R7年度(5年間)	交付対象	みなべ町

1-A-1 埴田地区内
避難路整備
延長L=500m、幅員W=9m



地区公共施設等整備

計画の名称	みなべ町津波に強いまちづくりの推進(防災・安全)		
計画の期間	R3年度～R7年度(5年間)	交付対象	みなべ町

1-A-1 埴田地区内
避難路整備
延長L=500m、幅員W=9m

